平成 23 年 3 月 30 日

東京マラソン財団

東京がひとつになる日。

TOKYO MARATHON 2011

東北関東大震災における被災者・被災地の支援について

一般財団法人東京マラソン財団（東京都新宿区・理事長 帖佐寛章）は、この度の東北関東大震災の被災者の救援ならびに被災地の復興支援のために、1,000 万円を義援金として贈ることを決定しました。また、平成 23 年 2 月 27 日に開催した「東京マラソン 2011」で新たに導入したチャリティ制度「東京マラソン 2011 チャリティ“つなぐ”」で集めた寄付金の一部を、今後の復興支援に拠出することも決定しました。

1,000 万円の義援金は、日本赤十字社を通じて、被災者の救援と被災地の復興に役立てていただきます。

また、この義援金とは別に、今大会より新たに導入したチャリティ活動「東京マラソン 2011 チャリティ“つなぐ”」で募った寄付金についても、本来、難病の子供や家族の支援などの予め設定した 4 つのテーマに基づく活動に充てられるものですが、寄付者の多くから、東北関東大震災への救援に役立ててほしい旨の連絡をいただいたことから、これら寄付金の一部を被災者・被災地の支援に役立てるために拠出することといたしました。具体的な支援金額や方法等については、現在、検討中であります。

※「東京マラソン2011チャリティ“つなぐ”」は、“ つなぐ”を共通テーマに、「家族」（難病の子供と家族の支援）、「未来」（水源地の保護等の支援）、「命」（難民の支援）、「夢」（障がい者アスリートの支援）という４つの分野のチャリティ活動を予定し寄付金を募っておりますが、募集時に、災害発生時などは当財団の判断で、一部を被災地支援等にあてることがある旨をお伝えしているものです。本年2月には、この寄付金の一部（100万円）を、ニュージーランド・クライストチャーチで発生した震災の海外救援金として活用させていただいております。

最後に、今回の震災により犠牲になられた方々とご遺族に対し、心よりお悔み申し上げるとともに、被災者の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復興を祈念しております。

以上